

銀杏坂

～輝く薩摩中央～

令和8年7月10日(金)

令和8年7月10日(金)付南日本新聞に「どろんこ運動会」についての記事が掲載されましたので、紹介します。

泥はね田んぼ駆け回る さつま・二渡

さつま町二渡で5日、第1回どろんこ運動会があった。参加者は、飲



水しぶきを上げながら泥田の中を走る参加者 二さつま町二渡

声や水しぶきを上げて泥田の中を懸命に駆け回った。

町内の若者らでつくる「さつま町応援プロジェクト」が、地域活性化を図ろうと企画。小学生や高校生、地域おこし協力隊など約20人が参加した。

数人ずつのチームに分かれて、田んぼに立てた旗を一番先に奪い合う競技や障害物競走、宝探しなどを展開。水深十数センチの田んぼに足を取られた参加者は、息を切らせてふらふら状態。泥まみれになりながらゴールを目指した。

級友と参加した薩摩中央高3年の

若者ら活性化へ初企画

泥をはねながらパン食いに挑む子どもたち



富園雅さんは福岡県春日市出身。「どこでも経験できないことをさつま町でやれた」と満足した様子。山崎小2年の山口翔大さんは「田んぼは走りにくかったが、楽しかった」と話した。
(中島裕二郎)